

1 内政

(1) 「慢性的栄養失調の削減のための戦略 2016-2020」第2回臨時会合の開催

3日、モラレス大統領主催による「慢性的栄養失調の削減のための戦略 2016-2020」第2回臨時会合が、外交団が招待される形で関係閣僚出席の下行われた。会合の中では、ヘルマン・ゴンサレス食糧安全（栄養）保障庁長官並びにモラレス大統領が発言し、国の慢性的な栄養失調者数を4年で10%削減するなどの計画を発表した。

(2) 22人の県知事発表

3日、モラレス大統領は22人の県知事を発表した。政権発足約50日後の発表となり、その遅さが批判されていたが、モラレス大統領は、「県知事を選ぶ作業は簡単ではなく、時間がかかった」と発言した。

(3) 憲法裁判所新裁判官の選出

11日、憲法裁判所の新たな裁判官5人、その補欠裁判官が5人、計10人選出された。政府、国会、最高裁判所、国立サンカルロス大学最高審議会及びグアテマラ弁護士・公証人組合が、裁判官並びに補欠裁判官を1名ずつ選出した。任期は2016年4月から5年間である。通例となっていた、政府選出の候補者の発表を政府が行わなかったため、その選出プロセスの不透明性が批判されていた。憲法裁判所はグアテマラの最終審に当たり、今後5人の裁判官がどのような判決を下していくのか注目される。

(4) 政党変更禁止に伴う各政党の議席数

24日、国会法の改正により、グアテマラでは伝統となっていた政党変更（トランスフギスモ）が禁止となった。それに伴い、今国会における各政党の議席数は以下の通り。なお、9月の選挙段階でモラレス大統領が所属する国民集中戦線（FCN）は11議席であったが、政党変更が禁止となるまでの間に行われた議員の政党変更に伴い、国民希望党（UNE）と並び、32議席で第一党となった。

- 国民集中戦線（FCN）：32議席
- 国民希望党（UNE）：32議席
- 改革党（REFORMADOR）：20議席
- みんなの党（TODOS）：17議席
- 市民連合党（ALIANZA CIUDADANA）：15議席
- グアテマラ集合党（EG）：7議席
- 国民革新党（UCN）：6議席
- 自由民主会派党（LIDER）：5議席

- 公約・革新・秩序運動党 (CREO) : 5 議席
- ビジョンと原則党 (VIVA) : 4 議席
- 集中党 (CONVERGENCIA) : 3 議席
- 国民進歩党 (PAN) : 3 議席
- 愛国党 (PP) : 2 議席
- 力の党 (FUERZA) : 2 議席
- ウィナック政治運動 (WINAQ) : 1 議席
- グアテマラ国民革命党 (URNG) : 1 議席
- 統一会派党 (UNIONISTA) : 1 議席
- 所属政党無し : 2 議席

(5) 税関における汚職グループ「ラ・リネア」に関する中間審問の開始

28 日、税関における汚職グループ「ラ・リネア」に関する中間審問が開始された。しかし、国家訴訟代理局 (PGN) の中間審問参加に関する請求があったため、ガルベス危険事案 B 法廷判事は、中間審問の延期を決定した。中間審問の再開時期は未定である。

2 外交

(1) グアテマラ無処罰問題対策国際委員会 (CICIG) のマンデートの延長

1 日、モラレス大統領は、イバン・ベラスケス CICIG 代表と会談し、同委員会のマンデートを 4 年延長することを提案した。現在 CICIG のマンデートは 2017 年 9 月までであり、マンデートの延長は 1 回につき 2 年しかできないため、モラレス大統領が提案した 4 年の延長のためには、2017 年と 2019 年に延長する必要がある。

(2) ブラウンフィールド米国務次官補 (麻薬対策担当) のグアテマラ訪問

3 日、ブラウンフィールド米国務次官補 (麻薬対策担当) がグアテマラを訪問し、米国から CICIG に対して 100 万米ドルの援助を発表した。この援助は同委員会のケツアルテナンゴにおけるオフィス開設に使われる予定。また、ブラウンフィールド米国務次官補 (麻薬対策担当) はモラレス大統領と、麻薬取引、不法移民、貧困撲滅をテーマに、北部三角地帯繁栄のための同盟計画について話し合った。

(3) モラレス大統領とバチカン大使の外交団による内政干渉への注意喚起

10 日、ローマ法王フランシスコの就任 3 周年を祝うレセプションが、バチカン大使館において開催された際、主催者のニコラス・テベニン・バチカン大使並びにモラレス大統領が、挨拶の中で一部外交団の内政干渉を批判する発言を行った。

(4) 馬英九台湾総統のグアテマラ訪問

14 日～16 日、台湾の馬英九総統がグアテマラを公式訪問し、14 日、モラレス大統領と首脳会談を行った。また、馬総統は、国会で演説を行いグアテマラの治安改善に関して援助を表明した。加えて、中米議会を訪問したほか、SIECA (中米経済統合一般条約事務局)

の施設開所式にも参加した。

(5) ケリー米国務長官によるアルダナ検事総長の表彰

29日、米国務省において、不正行為や汚職と戦う女性の功績を認める「勇気ある女性」の表彰式が行われ、当国のアルダナ検事総長が表彰された。アルダナ検事総長はグアテマラ無処罰問題対策国際委員会（CICIG）と共に汚職問題に取り組む姿勢が認められての受賞となった。

3 経済

(1) 海外送金の増加

中央銀行は、2015年の当国への海外送金額が6,285百万米ドルに達し、前年比で13.3%増加したと発表した。また11日、米国内出稼ぎグアテマラ人の送金のためによく利用される米銀行のウェルズ・ファーゴは、米国内に住む140万人のグアテマラ人の67%が送金をし、その多くはロサンゼルスから送られていることを発表した。

(2) セマナサンタ期間中の外国人観光客の増加

29日、観光庁は、昨年同時期に比べ、セマナサンタ期間中の外国人観光客が15%増加し、95,911人がグアテマラを訪問したことを発表した。外国人観光客は主にエルサルバドル、メキシコ、米国、カナダから来ていた。

(3) 労働保護緊急法の施行

31日、保税加工区の繊維業「マキラ」の免税措置を実質的に継続するための労働保護緊急法が施行された。この法律は、繊維業とコールセンターの企業に関して10年間法人税の免税を行うものである。経済省は、約250ある繊維業の企業と、約30あるコールセンターの企業がこの法律によって恩恵を受けると発表した。

◇主要経済指標◇	2016年			2015年	2014年
	3月	2月	1月		
インフレ率（前年同月比）	未発表	4.27%	4.38%	3.07%	2.95%
貿易収支(百万ドル)	未発表	未発表	△408.8	△6,913.1	△7,477.6
輸出(百万ドル)	未発表	未発表	864.2	10,726.2	10,804.1
輸入(百万ドル)	未発表	未発表	1273.0	17639.3	18,281.8
外貨準備高（百万ドル）	7586.1	7636.0	7,680.4	7,751.2	7,333.4
外国からの送金（百万ドル）	未発表	558.0	482.0	6,285.0	5,544.1
為替レート（対ドル月平均）	7.72	7.66	7.65	7.65	7.73

（出所：中銀、国立統計院）

注）2014年及び2015年の為替レートは年平均

4. 治安・社会

（1）フエゴ火山噴火に伴う警報の発出

2日、グアテマラ国家災害対策調整委員会(CONRED)は、フエゴ山の火山活動の活発化にともない、4段階ある内、上から2番目のオレンジ警報（Alerta Anaranjada）を発出した。グアテマラ気象庁によると、地響き、海拔高度約6,000mに達する噴煙、同山から南西方向へ約40kmにわたり浮遊する火山灰の帯、また約3kmにわたる溶岩流が観測された。

（2）路線バス爆発事件の発生

6日、当地グアテマラ県サン・ホセ・ピヌーラ市（首都から東に約13km）において走行中の路線バスが爆発する事件が発生し、1名が死亡し17名が負傷した。また、18日、当地各紙はこの事件に関し、「マラ18」の幹部が刑務所内で、同組織の構成員で「犯人」とされる人物を処刑したとする動画がSNSに投稿されたことを報じた。

（3）長距離バスの転落事故の発生

28日、当地バス会社「Transporte Tacana」が運営する、サンマルコス発グアテマラシティ行きの長距離バスが、当地ソロラ県内の山道を走行中に、崖から約100m下に転落する事故が発生し、18名が死亡し、30名が負傷した。